

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	平成29年度 第2回河内長野市生活安全推進協議会
2 開催日時	平成29年11月20日(月) 午後2時から
3 開催場所	市役所6階 602会議室
4 会議の概要	(1) 交通安全対策について (2) 第12回安全・安心まちづくり市民大会について (3) その他
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 危機管理課 (内線 775)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

平成29年度 第2回河内長野市生活安全推進協議会 議事録

日 時 平成29年11月20日(月)

午後2時から午後3時

場 所 河内長野市役所 301会議室

1. 開 会

2. 市長挨拶

河内長野市の刑法犯罪認知件数について、人口10万人当たり的大阪府下33市の中で平成25年1位、平成26年2位、平成27年1位、平成28年3位、平成29年は8月末で1位になっている。このまま1位で安全安心を市の売りに出来るようご協力をお願いしたい。これまでの結果について関係団体の取り組みの賜物でお礼を申し上げる。今後も大阪府下で1番犯罪の少ない市を目指したいと思うので、協力をお願いしたい。

また、人権をテーマに12月10日に第12回安全・安心まちづくり市民大会開催の準備をいただいているので、ご協力をお願いします。

3. 案 件

(1)交通安全対策について

道路課から資料に基づき説明

- ・以前からご要望のありました国道371号高向南交差点から楠ヶ丘方面への60m区間について通学路の安全確保のため側溝にグレーチングを掛け歩行空間を確保する対策が完了しました。

→質疑応答

(委員) 対応していただきありがとうございます。今後セイフティゾーンが必要か状況を確認していきたい。

(委員) 台風第21号の被害により緑ヶ丘から天野小学校への通学路を迂回しないといけない状況になっている。管理者である大阪府と協議し、年内に対策を終了し、3学期から元の通学路に戻してもらおうようお願いしているので、警察や市もバックアップをお願いしたい。

→(3)その他①台風第21号、第22号による被害状況についてで議論する。

(2) 第12回安全・安心まちづくり市民大会について 人権協会事務局 北畑氏

・開催日時 平成29年12月10日(日) 午前10時～12時

・場所 市民交流センター(キックス)4階イベントホール

・主催 河内長野市生活安全推進協議会

資料内容を説明 →特に質疑はなく、了承された。

(3)その他

①台風第21号、第22号による被害状況について

危機管理監 星野氏より被害状況について資料をもとに内容を説明

教育総務課山崎課長補佐より通学路の被害について

資料にある緑ヶ丘以外の通学路について調査中であるが現在のところ被害はない

和田教育長より補足説明

亀岡の通学路の事故があつて、通学路安全プログラムによる通学路の点検が始まり、点検によって出てきた箇所については、改修等が概ね終了している。しかし、緑ヶ丘の件や今回の台風に伴う通学路の迂回や休校については、土砂災害警戒区域の指定されている区域があり、警戒情報が出されている間は危険が伴うことから今回の対応となった。

台風の後にも各学校に各通学路の点検を指示している。

市長より補足説明

台風の被害件数については、市への通報件数で、市に通報することなく解決しているものや、各担当課で見つけて解決しているものについては含まれていない。また、通報内容も重複しているものも含まれているが、実際の被害件数としては約250件くらいであると思われる。

→特に質疑はなく、了承された。

その他、

危機管理監 星野氏より

河内長野警察署と「犯罪被害防止対策に関する協定」を締結したことを別紙資料により説明

②見守り活動功労者への感謝状について

安全安心のまちづくりに貢献していただいた方に感謝の意を表したい。

市民からボランティアで子どもの見守りをしてもらっている人や清掃をしてもらっている人を市民表彰できないかという意見をもらうが、表彰の対象になるには活動期間が10年以上という規定があるが、個人で活動してもらっている場合、それぞれの活動期間がわからない場合がほとんどで、市長表彰の対象にならない。清掃活動については別の団体に相談するが、子どもたちの見守りの件について、この会でご意見をいただきたい。

→質疑応答

(委員) これまで、学校で子どもたちから見守り隊の方々に感謝の気持ちを伝える場を設けてもらっていて、子どもたちから直接感謝の言葉をもらうのが、見守り隊の人にとっては有難いことである。

各小学校区での活動であるので、校長先生が感謝状を出してもらって、子どもたちと一緒に感謝の気持ちをいただくのが良いのではないか。

権威ではなく、子どもたちの気持ちをいただく方がうれしいと思う。

(委員) 学校によっても色々で、連合町会や自治会に学校からお願いして見守りをしているケースや、地元の各個人が自主的に見守りをしているケースがあり、前者の場合は経過が分かるが、後者の場合は全く自主的なことなので分からない。

以前は各団体の関係での功労者に対して表彰はあったが、本協議会が発足されてから無くなってしまった。

(委員) この時の対象者については各団体に所属している人になってしまうので、今議題に上がっている方々に対しては対象にならない。

そういう意味でも各学校でそれぞれのケースにあった形で対応してもらう方が良いのではないかと。

(委員) 行政が対応するのではなく、子どもたちや保護者の気持ちでいただく方がうれしい。市長が感謝している気持はうれしいが、地域でする方がいいのではないかと。

(市長) この協議会で表彰するのではなく、今までどおり、各学校でお願いする形で良いのでしょうか。

(教育長) 今度の校長会でこの議論を受けて、バージョンアップを指示してみる。

(市長) 何か感謝の気持ちが形に残るようにお願いしたい。

(委員) 防犯協議会として、推薦をいただけるのであれば表彰していきたい。

(委員) 各校区のことなので、子どもたちからということで校長先生からいただく方が良いのではないのでしょうか。

(委員) 防犯協議会としても幅広い形で、団体に所属してない方についても子どもたちや保護者は知っていると思うので、推薦してもらう方が良いと思う。

(教育長) 各団体から要望があれば、各小学校から推薦するように伝える。

→河内長野市生活安全協議会として表彰するのではなく、各学校や団体にお任せする。

人権協会より

平成29年度人権を考える市民の集いを11月25日に開催するので参加の方をお願いします。(別紙チラシのとおり)

以上